

掘削作業初心者も ICT 建機で安心施工

初めてのICT活用工事
オペレータ不足解消に期待

■■■ 現場詳細 ■■■

岐阜県 揖斐川町塚

第Ⅲ工道災1-H29号道路災害復旧工事

地滑りで崩れかけた山の土砂を取り除く

【施工土量】

排土工：120,000m³掘削法面整形工：8,000m²

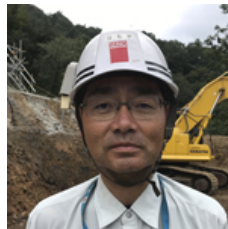
【ソリューション】

スマートコンストラクションアプリ

■■■ 導入経緯 ■■■

西濃建設(株)土木工事事部 蜂屋斉さん

この現場は、岐阜県のICT活用工事モデル現場で、当社がICT活用工事に挑戦するきっかけとなりました。複数の業者から提案を頂きましたが、マシンコントロールのICT建機や、スマートコンストラクションアプリによる施工管理などが決め手となり、スマートコンストラクションを導入しました。また、繁忙期によるオペレータ不足で、現場の作業進捗が遅れていましたので、掘削初心者である当社の職員が、丁張レスで手元作業員が不要となるICT建機で施工を行う事になりました。

土木工事事部
蜂屋斉さん岐阜県
西濃建設(株)様

1933年 創業

【企業理念】

お客様の満足があつてこそ企業は発展する

過去の延長線上に未来はない
常に変化対応できる企業になる

掲載月:2020年3月

初心者にも頼もしい
ICT建機のマシンコントロール

■■■ 導入効果 ■■■

西濃建設(株)土木工事事部 蜂屋斉さん
掘削作業の経験がない初心者でもICT建機は、整形や整地が綺麗に施工できるので驚きました。ICT建機のマシンコントロール機能は、ICT建機に取り込まれた3次元の設計データをもとに作業機操作がアシストされるので掘過ぎの心配もないので安心して作業ができました。また、硬質岩が出た際、油圧ブレイカーではつる為に深さの計測が必要ですが、計測機代わりにICT建機を活用することで時間や手間が省けました。ICT建機に搭載されたモニターで設計面に対してあとどのくらい掘削が必要か確認することが出来るので、モニターで深さを確認しながら硬質岩へマーキングして油圧ブレイカーではつり作業に役立てることが出来ました。スマートコンストラクションアプリでは日々の施工進捗を確認し、その日の頑張りが見えるので、毎日ワクワクしながら見えています。

